

## 令和2年度 経営発達支援計画 実績報告

当所の経営発達支援計画にかかる評価委員会を下記の通り開催いたしました。  
評価委員3名の方へ事業内容および実績を報告し、評価と意見を頂きました。

日 時:令和3年10月18日(月)10:00~11:35

場 所:当所2階応接室

委 員:南山 賢悟様(中小企業診断士)

奥田 展久様(日本政策金融公庫彦根支店支店長)

稲野 善行様(彦根市産業部次長兼地域経済振興課課長)

- ・事業計画作成後のフォローアップも重要であり、その中で見つかった新たな経営課題へもある程度対処されていると思う。
- ・合同プレスリリース会としては開催されなかったが、個社がプレスリリースする際に上手な見せ方・アピール手法などを個別指導されるといいと思う。
- ・それぞれの評価方法が件数など定量的なものになってしまいがちである。時には定性的な考慮もできないか。
- ・各種支援後に事業者の反応を検証するアンケート調査等は実施すべきではないか。
- ・需要動向調査に县市等の各種統計調査も含めることとし、事業者によりの確・有益な地域データを提供するとともに解説できるように努められたい。
- ・どのような支援力向上が出来ているか、明確に示せるのが望ましい。
- ・具体的な支援事例を可能な範囲で公表できるように努められたい。
- ・コロナ禍以降、事業所に対して明るい話題提供がほとんどできていない現状を踏まえ、今後は会報誌などで「見通しの明るい話題」「好事例」を露出できるように努められたい。